

2025年5月26日

鉄道での忘れ物傘で「傘 to 傘」に

水平リサイクルへの実証実験に参画

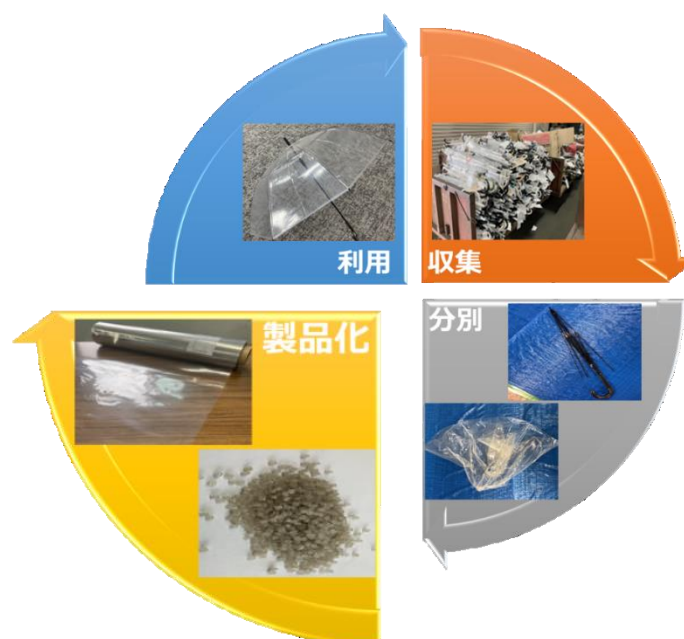
オカモト株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：岡本邦彦）は、西日本旅客鉄道株式会社の「JR 西日本グループ環境基本方針」に共感し、西日本旅客鉄道株式会社とジェイアール西日本商事株式会社、平林金属株式会社、オカモト株式会社の4社協働で、駅や列車での忘れ物傘に着目したサーキュラーエコノミーの実証実験を始めました。

JR 西日本近畿エリアの駅や列車で忘れられる傘は1か月約9,000本にも及び、産業廃棄物処理が行われていました。今回の取り組みは、傘を回収後ビニール傘（約4,000本～5,000本）についてリサイクル原料に加工選別し、そのうちシート部分について、弊社静岡工場にてペレットへ加工し、独自の樹脂ブレンド技術・加工技術で再生シートを生成します。その後協力メーカーにより、リサイクル傘として製品化を目指すものです。

なお、ペレットは、傘以外にも、ネームホルダーやクリアファイル、小物ケースやサコッシュ等にも利用可能です。

■協働会社の役割分担

- 収集・・・西日本旅客鉄道株式会社
- 分別・・・平林金属株式会社
- 製品化・・・ジェイアール西日本商事株式会社
オカモト株式会社
- 利用・・・JR 西日本グループ内での販売を
企画・検討



オカモトは、“モノづくりの可能性から、身近な「うれしい」を暮らしと社会に造り続ける”をパーパスに、忘れ物傘を水平リサイクルすることで、循環型社会の構築へ向け積極的に協力いたします。

＜＜本件に関するお問い合わせ＞＞

【本リリースについて】

オカモト株式会社 総務部 総務課 広報担当

TEL : 03-3817-4282 FAX : 03-3817-4118

pr-okamoto@tmx.okamoto-inc.co.jp